

神奈川歯科大学附属病院

ニュースレター

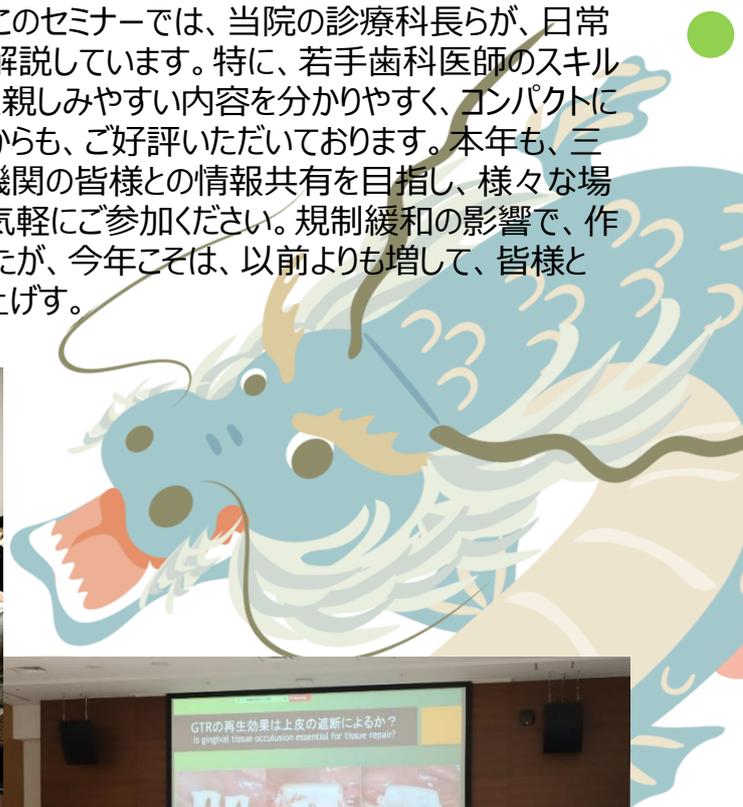
2024年1月1日発行 11号

2024 年幕開け

病院長 井野 智

新年、明けましておめでとうございます。

昨年4月、約3年間続いたコロナ感染対策強化から脱却して、公共の場におけるマスクなしの対面活動が宣言されるなど、大きな制限緩和となりました。これを機に、当院では、毎月2回（第2・4木曜日 17:15~18:00）『病診連携オープンセミナー』（日歯生涯研修の単位取得可）をスタートさせていただきました。このセミナーでは、当院の診療科長らが、日常臨床に役立つ最新トピックスを織り交ぜて症例を解説しています。特に、若手歯科医師のスキルアップ向上を図ることも兼ねていることから、なるべく親しみやすい内容を分かりやすく、コンパクトに講演しており、参加された地域医療機関の先生からも、ご好評いただいております。本年も、三浦半島唯一の教育医療機関として、地域医療機関の皆様との情報共有を目指し、様々な場面で交流できる機会を企画して参りますので、お気軽にご参加ください。規制緩和の影響で、昨夏頃までは、コロナ感染症の再燃が心配されましたが、今年こそは、以前よりも増して、皆様と交流させていただきたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。





院内レポート Pickup !

認知症患者さんの歯科治療・口腔のケア

全身管理高齢者歯科 教授 森本佳成



認知症とは、いったん正常に発達した記憶、学習、計画といった脳の知的機能が後天的な脳の器質障害によって持続的に低下し、日常・社会生活に支障をきたす状態です。認知症が中等症から重症になると、ご自身では日々の口腔のケアが行えなくなり、ご家族や歯科医療者が行う口腔のケアに対しても拒否行動が強くなり、口腔内の衛生環境は急激に悪化します。研究では、高齢者施設の入所者に定期的に口腔のケアを行うと、行わない場合に比べて肺炎の発生率が大幅に低下することが示されています。また、う蝕や歯周病は、全身の病気の発症や悪化に関わっています。全身管理高齢者歯科では、外来のみならず訪問診療でも歯科治療や口腔のケアを行っています。中等度の認知症の方にはご本人の意思を尊重しつつ、ご家族とともに寄り添いながら歯科治療を行います。重症で治療にご協力いただけない方には、これらに加えて静脈内鎮静（点滴から鎮静薬を投与して、うとうとしながら治療を行う方法。胃カメラの時などに広く行われています。）などを併用しつつ、必要な歯科治療や口腔のケアを行っています。患者さんには、いつまでも口腔の健康を保ち、元気に過ごしていただけるよう努力をしています。口腔のことでお困りの方は、ぜひ当科までご相談ください。

口腔のケア前



口腔のケア後

ホワイトニングについて

保存・修復診療科長 教授 向井義晴



コロナ禍とマスク生活の終焉に向けて、黄ばんだ歯を白くしたいという希望は増えつつあります。大学病院や歯科医院で行うホワイトニングは、エステサロンなどで行うホワイトニングとは異なり、過酸化水素を主成分とする薬剤によって歯を白くする治療法で正式には“医療ホワイトニング”と呼ばれるものです。

ホワイトニング治療は歯を削りません。また歯に深刻なダメージを与えることもない安全な治療法です。ホワイトニングには歯科医院で行うオフィスホワイトニングとご家庭で行うホームホワイトニング 2種類の方法があり、患者様のライフスタイルに合わせてどちらが良いか提案させていただいております。オフィスホワイトニングは大学病院や歯科医院で歯に薬剤を塗って光をあてる方法です。ホームホワイトニングでは患者様の歯型に合わせて作製したマウスピースに薬剤を塗布し、1日2時間ほどお口に入れていただきます。いずれの方法も重篤な歯周病やむし歯が多い方には適さない場合があります。また、差し歯や詰め物は白くなりませんので注意が必要です。ホワイトニングに関する相談は保存・修復診療科で承っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。



ホワイトニング前



上の歯だけホワイトニングした後

← オフィスホワイトニング術中

歯にお薬を塗って光を当てます。（患者さんはサングラスをかけます。）
全ての方に必ずしも現在の状態から改善されるというわけではありません。

薬じゃない生活習慣病治療

腎臓内科 教授 橋本達夫



突然ですが、**問題です**。

Q：生活習慣病とはどのような病気をさすでしょうか。

A：がん、循環器病その他（健康増進法、2002年公布）

がんが生活習慣病であることに疑問を感じる方もいらっしゃると思いますが、ちゃんとした理由があります。がん死亡一位の大腸がんは、喫煙、飲酒、肥満が、3大原因と考えられているからです。

高血圧、糖尿病、肥満、肺気腫、そして歯周病といった、悪い生活習慣が要因と考えられる疾患を減らすことで、三大死因の、がん、心疾患、脳血管疾患を減らすことが期待できます。

では、悪い生活習慣とは何でしょうか。喫煙、過度の飲酒のほかに、塩分やカロリーの多い食事、運動不足そして睡眠障害です。本年発表された健康日本21（第三次）では、一日塩分マイナス2g、野菜をプラス1皿といった食生活改善と、毎日プラス10分身体を動かすといった運動習慣を啓発しています。

当院腎臓内科では、内科診察に加えて、睡眠や運動習慣についての問診やアドバイス、管理栄養士による栄養指導を行っています。高血圧治療アプリや、持続血糖モニターを用いた、「薬じゃない生活習慣病治療」も積極的に行っています。お気軽にご相談ください。

CureApp HTを使った
スマート降圧療法と
FreeStyle リブレを使った
血糖自己管理



2人に1人が、歯周病！

歯周病診療科 准教授 青山 典生



厚生労働省の令和4年歯科疾患実態調査結果によると、4mm以上の歯周ポケットがある人の割合は47.9%となっています。8020運動により20本以上の歯をもつ人の割合が増加しています。その反面、特に高齢者で歯周病が増えているという事実もあるのです。

歯周病は、「サイレントな病気」とも呼ばれます。痛みが出にくいので、自分では進行に気づかないことがその理由です。政府が「国民皆歯科健診」を検討していることはご存じでしょうか。ありふれた病気でありながら、検査をしないとわからない疾患が、歯周病です。

近年、歯周病と全身の健康との関連がわかってきました。歯周病は糖尿病を悪化させるほか、脳や心臓の血管の病気、肺炎、早産、肝疾患、慢性腎臓病、さらには認知症やがんとも関連があります。歯周病が進行している人は、全身の健康もおびやかされているのです。

当院・歯周病診療科には、複数の歯周病専門医が在籍しています。歯周病の状態の検査に加えて、歯みがき指導から外科的な処置まで、あらゆる歯周病対策を実践しています。

歯周病について不安のある方、どうぞお気軽にご相談ください。



歯周外科治療で歯石を徹底的に除去。歯周組織再生治療により、歯を支える骨の回復も。

大腸がん検診強化月間 結果報告

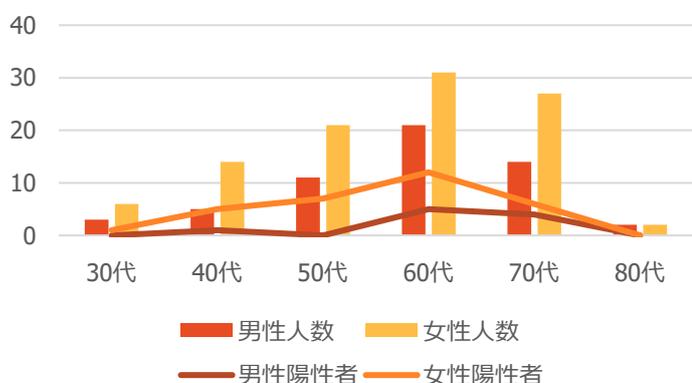
開院6周年記念企画として2023年10月20日(金)～11月17日(金)に大腸がん検診「便潜血検査2回法」を実施しました。検査数157件(回収率87.7%)男性56名、女性101名で、陽性者は41名、陽性率26.1%となりました。(陽性者：男性10名、女性31名)

昨年(2022年)の同時期に実施しました大腸がん検診の陽性率(右下折れ線グラフ)は約21%でしたので陽性率のみを比較すると増加傾向にあることが見えます。

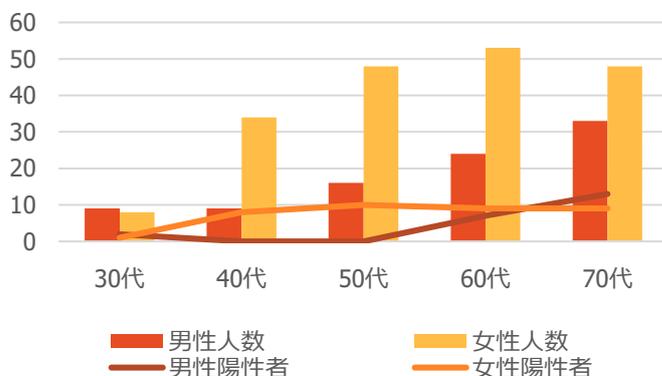


資料提供：栄研化学株式会社

2023年 大腸がん検診年代別比較



2022年 大腸がん検診年代別陽性率



キャンパスセンター完成

附属病院第2駐車場の跡地に新本部棟が竣工しました。

2020年から着手し、2023年12月に完成となり、2024年1月からは事務管理部門と学生の学習スペースを併せ持つ建物となりました。(写真右)



地域連携室から

神奈川県立川崎大学附属病院では地域連携室で他医療機関からのご紹介や患者様からのご相談、予約管理に対応させていただきます。

お気軽にご相談下さい。

〒 238-8570
 横須賀市小川町 1-23
 神奈川歯科大学附属病院 地域連携室
 電話 046-822-8877
 FAX 046-822-8888

<http://www.kdu.ac.jp/hospital/>

